



新本っ子

学校通信 No. 26
令和3年10月発行
新本小学校
令和3年10月12日

【学校教育目標：豊かな人間性を持ち、実践力のある子どもを育成する】

新 自分で考える子 **本** 本気で取り組む子 **義** きまりを守る子 **民** みんな仲良く元気な子

6年生から発信～届けよう服の力～

4日(月)の児童朝礼で、6年生から全校に、家庭で着なくなった「子ども服」の回収の協力依頼がありました。依頼の動機は次のとおりです。

総合的な学習の時間に、服飾関係の方を講師に招き、「SDGs（持続可能な開発目標：世界中の環境、差別、貧困、人権などの課題を2030年までに世界中の人々で協力し、解決していこうとする計画・目標）」の学習を行った。

その際、服には人を幸せにする力があること、地球上には、紛争や迫害などによって生命の安全を脅かされ、他の国に逃げなければならなくなった難民の方々がいること、着なくなった服を集め、難民の方々に届ける支援活動があることを知った。

そこで、世界の人々に笑顔で元気に過ごしてもらうために、自分たちにできる社会貢献活動を行い、みんなの役にしたいと考えた。



活動を通して、社会貢献のよさや世界の人とつながる達成感などが感じられればと思います。さて、6年教室前の回収箱には、ご協力いただいた服がいくつか集まっています。ご協力をありがとうございます。

回収は10月22日(金)まで行われる予定です。可能な範囲でご協力いただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。



ふるさとのよさ【10月4日(月) 朝礼講話】

10月の品格目標は、「ふるさと愛」です。その中に「ふるさとのよさを感じ、美しい環境を守ります。」というめあてが書かれています。ふるさとのよさとはどんなことが思い浮かびますか。皆さんが小学校生活を送っている新本のよさを考えてみてください。さて、どんなことが思い浮かびましたか。

4月に全校で行った全校遠足や生活科の新本探検などで感じた美しい川や山など自然の豊かさ、すばらしさを思い浮かべている人もいますでしょう。

古代から途切れることなく続いている赤米行事などの文化遺産、義民四人衆の方々など命をかけて人々の生活を守った昔の人に誇りを感じている人もいますでしょう。

また、皆さんに勉強を教えるために学校に来てくださる方、登下校のときに安全を見守ってくださる方々、地区の行事でお世話をしてくださる方々など、たくさんの親切な地域の人々に温かさや優しさ、感謝の気持ちを感じている人も多くいることと思います。

まだまだたくさん思い浮かんでいることと思います。皆さんはこんな素晴らしいふるさとで育っています。ふるさと新本のよさは、まさに皆さんにとって宝物ですね。宝物はいつまでも大切にしていってください。そして、大切にするために皆さんには、どんなことができるかも考えてみてください。ふるさとを誇りに思い、みんなでよいところを大切に受け継いでいきましょう。

